

# 図書館情報

●新着図書  
 ▶金沢城嵐の間/安部竜太郎 ▶風が吹いたら桶屋がもうかる/井上夢人 ▶ガラスの麒麟/加納朋子 ▶波瀾万丈/神坂次郎 ▶不遜な被疑者/小杉健治 ▶雨の日の来訪者/斉藤純 ▶幸福の選択/佐江栄一 ▶少年誌篇/佐伯一麦 ▶風の行方上・下/佐藤愛子 ▶彩月/高樹のぶ子 ▶風魔山岳党/高橋義夫 ▶裸の港市/夏堀正元 ▶尼首二十万石/宮本昌孝 ▶興亡三国志 3/三好徹 ▶突圍表演/残雪 ▶少年ピーターのささやかな冒険/エリック・クラフト ▶暗殺阻止上・下/デイヴィッド・メイスン ▶おばあさんの暮らしの実験室/西川津津子 ほか多数



猿の証言

北川歩実

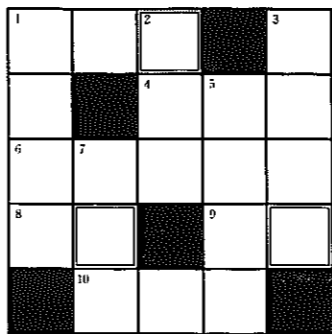


北村薫

車が衝突して、記憶がとどえ、真希は昨日に戻っていた。そして気づくとまた同じ一日が始まる。「時と人」の謎を探る長編小説。

脳機能研究所で飼育されている天才チンパンジー・カエデは、ある事件の唯一の目撃者だった。物語は二転、三転。異色ミステリー。

## 図書券が当たる! クイズ



はがきに答え(完成図は不要です)、住所、氏名、年齢、ご意見を書いて、10月16日(木)必着で白根市役所広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235)へお送りください。正解者の中から抽選で2人に500円の図書券を、3人に粗品を差し上げ

- ◆ヨコのカギ  
 ①カカオの粉で作った甘い飲物  
 ④〇〇〇を守りましょう  
 ⑥いろりの回りで食べ物を焼いて食べること  
 ⑧沈黙は金、雄弁は〇〇  
 ⑨サッカーW杯予選で大活躍。日本のエースです  
 ⑩おでん、冷やし中華などに
- ◆タテのカギ  
 ①そろそろこの虫の鳴き声が…  
 ②東北の県。きりたんぼ、なまはげが有名です  
 ③葉がしまます  
 ⑤ごまかし、いんちき  
 ⑦死を悲しむ歌
- の中の字を3つ並べると食べ物の名前になります

## 市民談話室

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただきます。あて先は広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所広報広聴係)です。

### 唄の行商替女をしのぶ

渡辺亨(下郷一)

替女は盲目の旅芸人で、二〜三人一組で家々を訪ね、戸口に立って簡単な唄を歌って歩く門付けをやり、米や金銭の心付けをもらって巡っていました。大郷地区にも三人か四人の替女の名が残っています。白根替女は県内第四位の集団を形成していたと伝えられ、白根組、新飯田組などの親方集団ができていたようですが、早い時期に崩れていったようです。白根の替女は御講組と言ったそうです。

替女は一日の門付けが終わると替女宿に行きました。そして夜開く公演はお客のリクエストに応じて義太夫などをやり、特に替女同士の掛け合い漫才はなかなかの人気を呼んだものです。娯楽のほとんどなかった時代では、年に一回か二回の楽しい機会でもあっただけに、替女の伝えた唄や流行語や話の数々は、その姿が消えた後も懐かしい思い出として土地に残されました。上州の安木節などに代表されるように、民謡や各地の昔話、伝説の伝導役

として替女は重要な地位を占めていたと思います。替女には厳しい組織があり、全員が盲目かそれに近い状態でハンディキャップを持っていただけに、独特の仲間組織を作っていたのも大きな特徴です。家元があり、その下に幾つかの組(師匠と弟子で構成)があったといえます。替女は、通常七〜八歳前後に弟子契約を結んで弟子入りし、礼儀作法に始まって三味線の弾き方、唄の伝授を重ね、子供ながらも巡業の旅に出掛けたといわれます。弟子入りには年季制が取られ、奉公が終わらないと一人立ちできなかったようです。秩序を守るために厳しい年功序列制が取られ、おきてもあつたと言われます。このおきてを破った替女は、修業年数を減らされるなどといった処罰が課せられたので、その結果、師弟関係が逆になったり、一人立ちが遅れてしまうようなことも起きたと言われます。また建て前としている男子禁制を破った場合は、最も重い罰が課せられたようです。こうした厳しい修業や制裁に耐えきれずに組織から外されたり、自ら脱落したりするケースもあつたそうです。

今から十数年前、県主催の伝統芸能祭が新発田市で開催され、小林ハルさん(昭和五十三年国の無形文化財伝承者)の替女唄を聴く機会がありました。積み重ねられた苦労と修業の声は少しも衰えず、しつかりと唄い上げられました。今でもそのことが耳の底に残っています。それが今も心に残る思い出です。

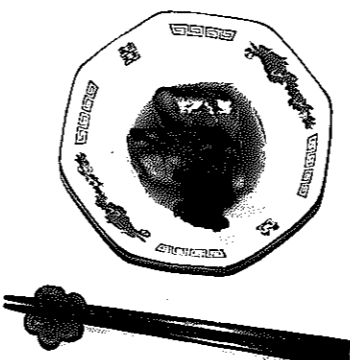
## 広がれ健康家族(71) 保健センター ☎373・4300

### 旬を食べよう〜サンマ〜

細長く、体の腹側がキラリと光って鏡い感じがし、しかも秋にたくさん捕れるので「秋の魚」秋刀魚「サンマ」と言われています。うまく字を当てはめたものですね。最近では、冷凍ものが一年中出回って季節感も薄れがちになりましたが、昔から庶民の秋の味覚として食べられてきました。背の青い魚の中でも、特に脂肪が多く、I P A I I コサペンタエン酸、D H A I I ドコサヘキサエン酸など慣れた名前の脂肪酸を多く含み、血栓の予防や大脳の働きを活性化してくれることで知られています。また、タンパク質や血合い部分にビタミンが豊富に含まれています。

煙を出しながら焼き上げたサンマは格別ですが、鮮度が落ちると胆のうがつぶれて全体に苦みが回ってしまうため、生きの良い物を選ぶことが大切です。選ぶ際は、小さくても太っているもので肉がしまっているのを選ぶと良いでしょう。腹部が太っているものほど脂がついておいしく、背中の青みと腹の銀色がさえているものが新鮮です。脂のつたおいしい時期にお試しください。焼いたものにレモンや酢をかけたたり、しょうが煮や蒲焼き、揚げ煮、龍田揚げなどにしたりしてもおいしく召し上がれます。

### サンマの中華煮



【1人分の栄養価】エネルギー…264kcal  
 塩分…1.1g タンパク質…21.1g 脂肪…16.6g

【材料(5人分)】  
 サンマ…5匹 にんにく(みじん切り)…1かけ  
 長ねぎ(みじん切り)…25g しょうが(みじん切り)…15g  
 水…1カップ しょうゆ…大さじ1  
 みそ…大さじ1 酒…大さじ2  
 調味料 A 砂糖…大さじ1と小さじ1/2 トウバンジャン…小さじ2

【作り方】  
 ①魚は頭、内臓、尾を除き、きれいに洗い、2〜3等分する。  
 ②鍋にみじん切りにしたねぎ、しょうが、にんにくと調味料Aを煮立てて魚を入れ、落としぶたをして汁が煮詰まるまで中火で煮る。

## 市民文芸

### 俳句

水打って人待つ心ととのひし  
 公徳 雪夫  
 店番は猫に任せて大登夜  
 和泉 伸子  
 路地裏のからき格子戸釣葱  
 小林 光子  
 登山靴脱ぎ捨てひたる露天風呂  
 吉川 八重子  
 七夕や塗りの剥けたる現箱  
 木村 トリ  
 六本の脚踏ん張って蜂の鳴く  
 安沢 飛浪  
 桃検見の味を見てる一人あり  
 五十嵐寛吾  
 二人分二つに切って茄子漬ける  
 小林 すみ  
 後戻りして空輝を拾ひけり  
 猪股 南魚  
 風乾き草もしるる大着かな  
 堀内ナナ子  
 かな／＼の声の澄みあつて時雨  
 樋口 トシ  
 かまつかの咲く今更に句の作法  
 山田 栄一  
 スケッチの筆に朱をとく葉鶏頭  
 間島さよ子  
 ふりむけば来し方速し秋の虹  
 真島つぎえ  
 路地抜けて来る学童や秋の虹  
 小林 なお  
 垣つづく間とさめく雁栗紅  
 小林富沙子  
 かまつかに支柱を立てる風子報  
 知野信一郎  
 病む人にまつわりついて秋の蠅  
 金子 千代  
 秋の蠅叩いて何も聞かぬふり  
 田中美根子  
 秋の蠅一茶の城になりさげず  
 丸山 虚秋  
 間島 秀穂

短歌  
 湯上がりの温かき孫抱き取り  
 我が今命あるを嬉しむ  
 田中 恭子  
 今我に在りそと目をつぶる  
 大旗 イツ

視障者用に我が吹きこみし詩のテープ  
 素しく聴きしと電話うれしき 出来島ミサホ  
 流るる露晴れゆく朝おもむろに  
 白き芙蓉の寛にひらける  
 秋立ちてひと雨ごとのさびしさに  
 去りゆく夏の思い出うかば 佐藤 ケイ  
 両手に荷物を持つが苦になりぬ  
 リュックを買って背負わんと思ふ 河内 勝哉  
 台風の免れて嬉しき梨の棚  
 白き袋をかむりて静か 颯子  
 蕨たけし句集載き読みをれば  
 短き夜は明け染めにけり 安達 富美  
 凌宵花春に買ひにし今年から  
 松が枝にすがり咲き始めたり 真柄 大作  
 三疊に合格したると孫二人  
 ばあちゃん唯今と拳手の礼する 小出熊四郎  
 小出よし

川柳  
 キャンセルが続き日やとい度せてゆく  
 吉川 彰  
 考えを変えればふっと出る笑  
 織田 セツ  
 政治改革人のゆきか海鳴りか  
 一姫二太郎四人目妻が遠慮する  
 織田 福治  
 星占い孫が登校拒否をする  
 今井 七郎  
 酌上手おかめ美人になれる席  
 大谷 龍吉  
 仏壇に亡夫の好きなコップ酒  
 岡 満記子  
 拘りをさらりと捨てた星の夜  
 後藤マサノ  
 正論を吐けば無勢になる政治  
 佐藤 トミノ  
 極楽の席をキャンセルしてる罪  
 佐藤 ヨキ  
 大卒と言う包装紙に騙される  
 田村 恒夫  
 アリランの峰近くて遠い国  
 高橋祐四郎  
 軒と勤うまく噛み合う嫁姑  
 中村 尚治  
 夢に見る水子地蔵の欠け茶碗  
 西条 ムラ  
 三叉路で意識不明になる女  
 山岡 フミ  
 今井八重子